

横山製粉株式会社

札幌市白石区平和通5丁目南2番1号
TEL : (011) 864-2222 FAX : (011) 864-2220

URL <http://www.y-fm.co.jp>



会社概要

- 代表者 代表取締役 横山 敏章
- 会社設立 1946年
- 資本金 8,000万円
- 従業員 77名 *知的障がい者2名
- 事業内容 小麦粉、そば粉、特殊粉、プレミックス粉製造販売他



障がい者雇用について伺いました



職場実習が雇用のきっかけに

安心・安全を重視した製品の開発と製造販売。品質と技術の向上に常に取り組み職場には、責任感にあふれる社員の姿があります。

平成元年に特別支援学校より知的に障がいのある人1名の職場実習の依頼があり、2ヶ月間の期間限定で受け入れました。その働きぶりから当社の工場ですら十分適応できると判断し、平成2年に社員として採用しました。これが最初の障がい者雇用となりましたが、もともと当社は、「自己啓発につとめ、互いに協調し社業に励もう」という社訓

を掲げていました。これは従業員がお互いに協調し合い、切磋琢磨するなか、家族のように一丸となって仕事に邁進してこうという誓いでもあります。障がいのある人の受け入れも、社員一人ひとりを大切にすることが社風があったので、実現したと思っています。

高い理解力と体力、人柄や協調性も感じられ採用へ

最初に障がいのある人を採用してから6

年後、新たに他の企業から知的に障がいのある人を紹介され、本人と面談しました。障がいのない人に劣らない高い理解力、そして柔道初段という体力、人との協調性も感じられ採用しました。障がいの程度など、本人の能力や適性を考慮して配属を決定し、現在は天ぷら、唐揚げ、お好み焼きなど、さまざまな調理に使用されるミックス粉を生産する工場において、なくてはならない存在として活躍しています。雇用の際に活用した支援制度は、特定求職者雇用開発助成



金制度です。

ミスや事故がないように、お互いを見守る体制が定着

それぞれの部門責任者が指導・管理に当たっていますが、作業ミスや不測の事故があってはなりませんので、従業員と共に、お互いの仕事ぶりや安全を見守りながら作業を進める体制が自然に根付いています。こうした日常からチームワークも生まれ、障がいのある2人も会社のレクリエーションや忘年会などに積極的に参加するなど、温かな交流を深めています。



根底にあった従業員と家族のように接する社風

先に述べた通り、当社では社員の誕生日にはケーキをプレゼントするなど、一人ひとりと家族のように接しています。こうした社風のなか、障がいのある人を含めた従業員同士が、同じ仕事をする仲間として連携を深めています。

長い目で地道に育成していくことが雇用のポイント

障がいのある人ということで配慮しなけ

横山製粉株式会社

URL <http://www.y-fm.co.jp>

職場を語る
仕事を語る



横山製粉(株)
竹田 昌司さん

皆さんに支えられ、入社16年が経ちました。現在は新設されたミックス工場において、さまざまな材料を配合してミックス粉を製造しています。最初は自分に勤まるのか不安でしたが、慣れてくるうちに何とかできるようになりました。次はパソコンに挑戦したいと思っています。夢は西日本への旅行です。大阪から鹿児島まで新幹線が通りましたので、行ってみたいですね。実現に向けて仕事に一層励もうと思います。



ればならない点は確かにあると思います。当社の障がいのある人が働いている製造ラインは、少人数ラインですので、その手順や安全をお互いに見守る環境が整っています。しかし、今後障がい者雇用を検討されている企業には、一人ひとりの気質や能力に応じた配属の決定や指導方法など、配慮が求められるでしょう。何れにしても早急な結果を求めず、長い目で地道に育成していく心構えで雇用してほしいですね。



インタビュー後記

配合の間違いないように、慎重かつ丁寧な仕事ぶりの竹田さん。趣味はピアノ演奏で、好きなジャンルはクラシック。休日には、何時間も弾いているそうです。穏やかな話し方から、音楽を愛する心豊かな面も垣間みることができました。